

政府は親の世代の家族が存命のうちに
全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ！

政府認定の北朝鮮による最初の拉致事件が1977年に起きてからすでに半世紀近くが過ぎた。1997年に被害者家族と支援する有志が家族会・救う会を結成して救出のために立ち上がってからも四半世紀以上が過ぎている。しかし、取り戻すことができたのはたった5人だけだ。家族会の親の世代のご逝去が続き、家族会のメンバーでは横田早紀江さんだけになってしまった。

政府は拉致問題を「最重要課題」として「認定の有無にかかわらず、全ての拉致被害者の即時帰国のために全力を尽くす」という方針を明らかにしている。本当に時間がない。政府はより一層の力を尽くし「全拉致被害者の即時一括帰国」を必ず実現してください。

氏名 Name	住所 Address

家族会（北朝鮮による拉致被害者家族連絡会：代表 横田拓也）

救う会（北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会：会長 西岡 力）

〒112-0013 東京都文京区音羽 1-17-11-905 Tel 03-3946-5780 e-mail：info@sukuukai.jp

支援先＝郵便振替口座＝ 00100-4-14701 救う会、(銀行振込) ゆうちょ銀行 店名019 預金種目 当座 口座番号 0014701

みずほ銀行池袋支店230(普)5620780 救う会 事務局長 平田隆太郎

家族会への支援金 三菱UFJ 銀行上尾支店 普通 1383781 家族会 横田拓也

署名が多数の場合は、総数を別記しご送付下さい（FAXは無効）。署名された方の個人情報は、全て保護されます。署名用紙は救う会ホームページからもダウンロードできます。未使用の署名用紙はコピー可です。